

第6回（最終発表）ほくえい未来ラボ

本日は、第6回のほくえい未来ラボ、これまでの研究の成果を発表していただく会を開催いたしましたところ、ご出席いただき感謝申し上げます。また、5月から7か月間、毎月のように集まって、あるいは自主研究として、取り組んでいただいたことに重ねて感謝申し上げます。

また、審査員として、南部町福田教育長さん、ワークデザインラボ伊藤さん、井上さん、鳥取大学の長曾我部准教授、そして、オブザーバーとして、桃山学院大学の吉弘教授にも参加していただきます。よろしくお願いします。

5月の時は、まちづくりについて、住民のみなさんを中心に、自ら研究員となって、提案していくという、新しい方法だったため、どういうことになっていくか不安でいっぱいであったと思いますが、今、みなさんの状況をみておりますと、自信に満ちた感じがします。

みなさんはこのほくえい未来ラボの経験者として、次の取り組みのときは、アドバイスをいただけたらと思います。この取り組みを通して、多くの方と知り合いとなったこと、良い経験になったことなど「財産」ができたと思っていただけたら、幸いです。

なお、プレゼンの内容について、審査・講評ということで、点数をつけていくわけですが、1番になったチームの内容がそのまま設計採用とはなりませんので、ご了承ください。

わくわくするような提案を期待し、開会にあたってのごあいさつといたします。

令和4年12月17日

北栄町長 手嶋俊樹